

ぶな

2021年12月号

NO. 513



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

巻頭言

先日1年8か月ぶりに、富山へフルマラソンを走りに行ってきた。前週には金沢でも開催されており、マラソン界もいよいよ大会が開催され動きだしたかな…。コロナ禍の中、2020年の2月位からほとんどの大会が中止や延期となり、1万人クラスが参加する大規模なマラソン大会を開催する事は中々難しいと思っていただけに、実際走れるとなると感激もひとしお…。スタート前に大会ゲストで登場された、オリンピックマラソンのメダリストである有森裕子さんも、挨拶の中で開催できる喜びからかテンション高くて最後は声が枯れていたし、最高の盛り上がりの中スタート出来た！

で、このマラソン、元々走っていたわけではなく比良雪稜会入会后、会長を始め会員の皆さんからのお誘いで、山歩きのトレーニングのつもりで始めたけど、なんと今回のマラソンで14回の完走をしているではないか…。ただ、山歩きのトレーニングと言いつつ、マラソン大会が開催されないと、練習なんてしんどくて中々できません。そういやこの夏、北アルプスへテント担いで何回か縦走したけど、上りになるとハーハー、ハーハーとかなり息が上がる。やっぱり心肺能力が落ちているのでしょうか…。体重もベストの時より3～4キロオーバーのままなので、もう少し鍛え直そうかなと思っている今日この頃…(笑)65歳、いつまで走れるか分からんけど、自分の体力のバロメーターとなるので、出来る山行、出来ない山行の判断もし易いと思うし、それが安全登山に繋がるのかな…。

山の楽しさだけでなく、マラソンの楽しさまで教えてくれた我が会『比良雪稜会』に感謝感謝です！ありがとう♪♪

K嶋 F男

目 次			
			ページ
巻頭言			1
目次			2
例会山行案内			
	京都トレイル4	12月 5日(日)	3
	忘年山行 愛宕山	12月 26日(日)	4
	新春山行 権現山	1月 1日(土)	5
登山祭典報告			
		10月24日(日)	6~8
例会山行報告			
	水質検査兼交流山行	10月31日(日)	9~13
	百里ヶ岳	11月 7日(日)	14~15
	京都トレイル 3	11月13日(日)	16~17
個人山行報告			
	下の廊下	11月17~19日(日~火)	18~19
新入会員自己紹介			
			20~21
運営委員会報告			
			22~24
12月予定表			
			25
表紙写真			
大文字山 2021. 11			
撮影 F 野K 太郎			

【例会山行案内】

京都トレイル（４）

京都トレイル例会は、京都を一周する80キロのトレイルを5回に分けて完歩しようとする企画です。3回目（11月13日）は、秋晴れの中、比叡山坂本に集合して前回ゴール地点の延暦寺（標識6）から、仰木峠、大原を経て鞍馬（標識43）まで、紅葉の北山東部コースを楽しみました。

今回は、北山西部コースを二ノ瀬（標識46）から夜泣峠、氷室、沢ノ池を経て白雲橋（標識87）まで歩きます。集合はJR山科で、地下鉄、京阪、叡電と乗継、二ノ瀬駅まで行き、帰りは梅ノ尾（JRバス）から京都駅に出て解散します。（途中JR円町駅で電車に乗換）

歴史に触れながら北山杉の木立を抜ける少しハードなハイキングコースですが、晩秋の京都北山を楽しみながら健康ウォークされませんか。

日程：12月5日（日） 集合：JR山科 7時20分

難易度：体力★★★☆☆ 技術★☆☆☆☆

コース：JR山科駅前7:20＝二ノ瀬駅8:30→標識（46）→向山9:30→山幸橋10:20→小峠12:00（昼食）→氷室跡→上ノ水峠14:00→沢ノ池14:40→福ヶ谷分岐15:20→白雲橋（87）15:50→梅ノ尾バス停15:59→京都駅（下見タイムより約1時間プラス）

装 備：飲水、弁当、防寒着、雨具、日帰装備

申込先：K原

締め切：12月2日（初参加も大歓迎！）

雨天中止：中止する場合は前日正午までに連絡します。

注）標識44、45は道路事情で設定されず43、46区間は電車移動となっています。



例会山行案内

愛宕山

愛宕神社の総本社がある愛宕山は標高 924m で冬季は積雪もあり雪景色の中の登山が楽しめます。「ツツジ尾根ルート」の登山口は、JR 保津峡駅前から 3 分でアクセスが良く、最初と途中の 20 分以外に急登はなくゆっくりと登ることが出来ます。2021 年の登山納めに登ってみませんか。

日時 12 月 26 日（日） JR 保津峡駅 8 時 40 分集合

参考 7:38 発堅田→8:04 着 8:15 発京都→8:38 着保津峡

（コース）

JR 保津峡駅 8:45～荒神峠 10:15～表参道合流点～愛宕神社 12:10～表参道分岐～荒神峠 14:02～JR 保津峡駅 15:14

体力 ★★☆☆☆

技術 ★★☆☆☆

（注）アイゼン又はチェーンスパイクを持参下さい。

担当 H 島

締切 12 月 20 日（月）

<例会山行案内>

初日の出 / 権現山

2022年も新年恒例初日の出山行で、登り初めをしましょう。

日 程 : 2022年1月1日(土)

コース : 和邇 = 栗原 ⇒ 権現山 ⇒ 栗原 = 和邇

体力★★☆☆☆ 技術★★☆☆☆

集 合 : 和邇川河川敷 午前4時

装 備 : ヘッドランプ、アイゼン、ストック、防寒着等

担 当 : H野

締め切り : 12月25日(土)



2021年山行の様子

<登山祭典山行報告>

赤坂山～三国山

日 時：2021年10月24日（日） 天気：晴れ

参加者：1班 CL N村(高)、SL N野、I井、S井、G阿弥、一般、会員家族7名

2班 CL H島、SL K原、F野、K保田、F川、H浦、K藤、一般6名

3班 CL N尾、SL K嶋、T中(利)、O村(益)、O村(智)、K林、S内、S水、
一般4名

会員20名 会員家族1名 一般16名 合計37名

行 程：堅田駅 7:00＝小野駅 7:15＝和邇駅 7:20＝マキノ高原 8:10～(ストレッチ
8:35)-8:45～赤坂山登山口 9:00～栗柄越 10:15～赤坂山 11:30-11:37～明王ノ禿
(昼食)12:00-12:30～三国山 13:22-13:30～黒河峠 14:35-14:50～黒河越林道入口
15:40＝マキノピックランド 15:50-16:05＝和邇駅・小野駅・堅田駅

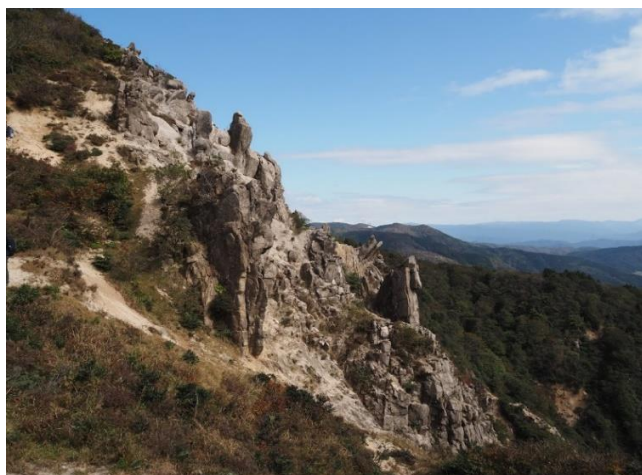
バスに乗っての公開山行、まだまだ安全に対する配慮は必要だが、こうして実施できることがうれしい。今回の参加者は一般(会員家族含む)17名、会員20名、計37名。一般の方の中には清掃登山などにも参加して下さったりピーターの方もおられてありがたい。

堅田駅→小野駅→和邇駅を回ってマキノ高原に到着。朝から好天に恵まれ絶好の登山日和となった。受付後、長尾CL指導のもとストレッチしていざ出発。マキノ高原には色とりどりのテントがあふれ、オートキャンプを楽しむ人々でいっぱい。登山口から班ごとに並んで進む。途中、若者に道を譲ったりしながらも、楽しく会話しながら和やかに登り、武奈の木平で休憩。まだ紅葉には少し早い、ちょっぴり赤くなっているところも……。これから少しずつ秋の彩りを濃くしていくのだろう。ススキの穂が風に揺れたり、どんぐりが落ちていたりして秋の装いを感じることが出来た。

赤坂山に到着すると、山頂には多くの登山者がおられた。周りの展望を楽しむ余裕もなく、班ごとに写真撮影し、もう少しゆったりとしたところで昼食をとることになり、明王ノ禿まで移動。琵琶湖の見える景色の良い場所で昼食をとる。トーテムポールのようなおもしろい岩もありここら一帯がなぜか禿山。赤坂山まで多かった登山者もこの先に進まれる方は殆どなく、午後はゆったりと三国山に向かう。三国山は思ったほど展望が開けておらず、場所も狭いのでまた班ごとに記念撮影しピストンし黒河峠に向かう。

ゆっくり下って、黒河峠でトイレ休憩、林道を1時間ぐらい歩く。だらだら道だったのでバスが移動して入り口で待っていてくれるのがうれしかった。帰りにマキノピックランドに立ち寄り、きれいなトイレでの休憩後、帰途に着く。行楽日和で道が混ん

でいたが、道を熟知した運転手さんの的確な判断でスムーズに帰ってくる事ができた。運転手さん、一日お世話になりありがとうございました。また公開山行に向けて計画、前日準備をくださった皆様、ありがとうございました。場所等の都合で、全員で記念写真が取れなかったことがちょっと残念。また次回にでも。



明王ノ禿



1班 赤坂山にて



2班



3班 三国山にて

<例会山行報告>

第22回 比良山系飲み水水質調査山行兼交流山行 ①コース (大橋方面)

実施日：2021年10月31日(日) 天気：朝小雨後曇り時々晴れ

参加者：CL N村高 SL H島 K原 H部史 H浦 N尾 F野
M内(滋賀山友会) 計8名

行程：和邇川河川敷P7:00=7:35 坊村7:45~(明王谷林道)~牛コバ8:50~○
大橋スリバチの水(10:50-11:05)~南比良峠・昼食(11:45-12:20)~荒川
峠12:45~烏谷山13:20~摺鉢山13:50~大橋道出合14:30~○白滝谷登山
口湧水15:20~坊村16:20=○権現山栗原登山口湧水17:00=和邇川河川敷
P17:15=事務所17:20 ○印は採水箇所

7:00 和邇川河川敷Pに②コースを含む全員集合。小雨ではあるが、間もなく晴れる予報なので、実施に躊躇はなかった。交流山行でもあり、滋賀山友会からM内さんが参加してくれる。①コースは2台に分乗し出発。

坊村では葛川市民センター前の広場端に駐車(事前に了承している)する。従来駐車出来た林道入口近くは全面駐車禁止になっているため。

実は10/27に坊村へ行き、駐車場と明王谷林道の下見をしている。林道手前に「大規模崩落により通行禁止」の看板が立っていた。状況確認のため林道を歩いて行くと、護摩堂より30m位のところで崩落岩石で林道が数m埋まって山になっていた。崩落から大分日数が経っているようで一定落ち着いているようだ。踏み跡もあり、難なく通れた。実際に登山者は普通に乗り越えて通過されている。自己責任で予定通り山行実施することに決める。

で、崩落現場は注意しながら速やかに通過する。牛コバから、林道を離れ大橋方面へ向かう。摺鉢山尾根道との出合を見落とし、摺鉢山への道に入ってしまった。30m位登ったところで、おかしいと気づき、大橋への道に戻る。出合からは緩やかな下りとなるが、2ヶ所程、慎重さが要求されるトラバースがある。奥の深谷の渡渉地点で、我々の目の前で先行パーティーの1人が岩を渡れず沢にハマる。我々は無事渡り、大橋に到着する。丸木橋を渡ると「スリバチの水」。手順に沿って慎重に最初の採水を行う。南比良峠へ向かう浅い谷道は自然林がやさしく迎えてくれるいいコースだ。特に上部は裸木と黄葉と林床の緑のコントラストが美しい。

南比良峠で昼食中に、今年も②コースメンバーが到着。恒例の全員集合写真の後、我々は先に出発。烏谷山の手前では黄葉のブナ林が美しい。烏谷山頂でしばしばわ湖

や山々の展望を楽しむ。

摺鉢山から西北尾根をどんどん下る。牛コバから 5 分程の白滝谷登山口の湧水地点で 2ヶ所目の採水。

坊村へ下山後、車にて栗原へ移動。3ヶ所目 権現山登山口の湧水を採水。

ほぼ予定どおりのタイムで和邇川河川敷Pに戻り、解散。事務所にて両コース 6ヶ所の採水容器をまとめ、宅急便センターへ持ち込み検査会社へ発送手続きして任務完了。

雨は歩き出してすぐに止み、深まりゆく秋をたっぷり楽しめた 1日であった。

〈報告：N村高 写真：K原〉

〈一口感想〉

・・・比良雪稜会の交流山行に参加して・・・

70代の男性が積極的に参加されているのに驚きました。会の雰囲気もとてもフレンドリーで和やかに会話され、ロングコースでもへっちゃらという頼もしい会員さんばかりでした。登山口では、雨も上がり、私は、初めてのコースでしたので、落ち着いた比良を楽しみました。

来年は、放射線測定と飲み水水質調査の荒川峠コースに参加したいと思います。

(山友会・M内眞子)



南比良峠の少し手前



白滝谷登山口の湧水

・・・この活動は夏原グラントの助成を受けています・・・

<山行報告>

水質検査・放射線測定山行②コース

(日 時) 令和3年10月31日(日) 雨のち曇り
(参加者) K藤(CL)、S内(SL)、F川(測定)、Y口(弥,救急)、H部(美,記録) 計5名
(行程) 和邇河川敷集合(7:00)—中谷出合(配車)—イン谷口(8:50)～
北比良峠(10:00)～八雲ヶ原(10:30)～金糞峠(11:20)～南比良峠(12:15)
～荒川峠(13:10)～中谷出合(15:00)—(蓬萊駅)—金毘羅神社解散(16:00)
—(蓬萊駅)—和邇河川敷・事務所(16:30)

和邇河川敷に 7:00 に集合。空模様は小雨、心の中では中止の言葉を待ったが決行とのこと。心とうらはらに装備はしっかりとレインウェアを着ていた。

天気は回復との事それだけを頼りに出発、イン谷口で1回目の放射線測定(1分ごとに5回測り平均値を出す)、大山口分岐で2回目の測定。ダケ道途中で雨はやみ、服調整でレインウェアを脱ぐ。

北比良峠に着く頃には日が差し紅葉がきれい。

今日は放射線測定 11 回と水の採取は「八雲ヶ原」の流水と「荒川峠道」「金毘羅道」の湧水の3ヶ所です。八雲ヶ原で水採取と測定、前夜の雨でぬかるみが多く沢渡の橋も濡れていて注意をはらって渡る。

金糞峠で若いグループに出会うが今日は朝方の雨で登山者は少ないようだ。

堂満岳をトラバース南比良峠に着く。予定より 15 分早かった、Yさんと健脚組とはしゃぐ、たった 15 分だけこれは“きちょう”。

大橋組は先に来ている昼食中、皆で集合写真を撮る。

南比良峠から荒川峠まではきつい登りが続く、荒川峠から今年もキノコはなさそうでひたすら植林の中を下る。大岩の中から流れる水の採取と測定をして 15:00 中谷出合へ下山。車を回収して蓬萊駅で「夏原グラント」の幡郁枝さんと合流のあと一緒に金毘羅道の湧水採取と測定を無事に終えることが出来ました。



(交流山行として実施しましたが、②コースは他会参加者なしでした)

…この活動は夏原グラントの助成を受けています…

登山道の放射線汚染マップ作成のための測定記録票

				日本勤労者山岳連盟・比良雪稜会	
測定山域名 滋賀 県 比良山系			登山口及び登山ルート イン谷～八雲ヶ原 ～荒川峠～中谷出合→金比羅神社		
測定年月日 2021年10月31日(時間帯 7:31～15:57 の間)				①晴 ②雨 ③曇 ④雪	
測定者氏名 F川 連盟・会名 滋賀県連 比良雪稜会			記録者氏名 H部 連盟・会名 滋賀県連 比良雪稜会		
測定参加者名 (S内)(Y口)(K藤)()()()					
測定機種 ①HORIBA PA-1000 Radi ②					
	標高/登山口から分	北緯/東経	測定結果(μSv/h)	測定した場所はどこか (休憩場所・沢や水の流れの近く・落ち葉が堆積しているなど具体的に)	
1	標高m 253 登山口から 測定時間 7:31	北緯 35° 14' 12" 東経 135° 55' 52"	地表 1m 0.078	イン谷口 二股に分かれるアスファルトの車道	
2	標高m 404 登山口から 測定時間 8:09	北緯 35° 14' 30" 東経 135° 55' 17"	地表 1m 0.167	大山口 川横、足元は土と石	
3	標高m 704 登山口から 測定時間 9:02	北緯 35° 14' 46" 東経 135° 55' 12"	地表 1m 0.118	カモシカ台 木々に囲まれたやや開けた休憩所、土	
4	標高m 984 登山口から 測定時間 10:02	北緯 35° 15' 11" 東経 135° 54' 49"	地表 1m 0.109	北比良峠 広い峠、草地、枯れた松の横	
5	標高m 922 登山口から 測定時間 10:30	北緯 35° 15' 30" 東経 135° 54' 36"	地表 1m 0.100	八雲ヶ原水場 湿原横林の中、テント場、小さな流れ	
6	標高m 896 登山口から 測定時間 11:20	北緯 35° 15' 51" 東経 135° 54' 23"	地表 1m 0.124	金糞峠 木々に囲まれ、足元は土	
7	標高m 935 登山口から 測定時間 12:14	北緯 35° 14' 14" 東経 135° 54' 23"	地表 1m 0.075	南比良峠 下草が広がるなだらかな林	
8	標高m 989 登山口から 測定時間 13:08	北緯 35° 14' 11" 東経 135° 54' 17"	地表 1m 0.111	荒川峠 林に囲まれた峠、足元は枯葉	
9	標高m 561 登山口から 測定時間 14:20	北緯 35° 14' 14" 東経 135° 54' 34"	地表 1m 0.119	荒川峠道湧水 登山道上、大きな岩の下から水が湧き出ている	
10	標高m 369 登山口から 測定時間 14:56	北緯 35° 13' 7" 東経 135° 54' 40"	地表 1m 0.126	中谷出合 登山口、アスファルトの車道、谷筋	
11	標高m 430 登山口から 測定時間 15:57	北緯 35° 11' 55" 東経 135° 53' 39"	地表 1m 0.095	金比羅道湧水 谷筋、林、アスファルト道路脇	

比良雪稜会

2021年度 第22回 比良山系の飲み水調査
水質検査結果一覧

採水日 2021年10月31日
検査日 2021年11月2日～5日
(検査機関 (株)環境測定サービス)

番号	採水場所 (飲み水場)	色度	濁度	臭気	味	pH	亜硝酸態 窒素 (mg/L)	硝酸態窒 素及び亜 硝酸窒素 (mg/L)	塩化物 イオン (mg/L)	全有機 炭素 (TOC)	鉄 (mg/l)	マンガン	カルシウ ム、マグ ネシウム (硬度)	一般 細菌 個/mL	大腸菌	判定
1	権現山 栗原登山口 の湧水	1 未満	0.1 未満	なし	なし	7.1	0.004 未満	0.7	3.0	0.3 未満	0.01 未満	0.005 未満	25	3	不検出	適合
2	金尾羅道 の湧水	1 未満	0.1 未満	なし	なし	7.5	0.004 未満	0.3	2.6	0.3 未満	0.01 未満	0.005 未満	15	3	不検出	適合
3	白滝谷 登山口 の湧水	1 未満	0.1 未満	なし	なし	7.6	0.004 未満	0.2	2.9	0.3 未満	0.01 未満	0.005 未満	23	0	不検出	適合
4	大橋の 摺鉢の 湧水	1 未満	0.1 未満	なし	なし	7.1	0.004 未満	0.4	2.7	0.3 未満	0.01 未満	0.005 未満	20	0	不検出	適合
5	荒川峠道 の湧水	1 未満	0.1 未満	なし	なし	7.1	0.004 未満	0.2	2.7	0.3 未満	0.01 未満	0.005 未満	14	3	不検出	適合
6	八雲ヶ原 の流水	7 5度以下	0.3 2度以下	なし 異常	／ 異常	6.9 5.8～ 8.6	0.004 未満 0.04 以下	0.3 10 以下	2.7 200 以下	0.7 3 以下	0.02 0.3 以下	0.005 未満 0.05 以下	3 300 以下	33 100 以下	不検出	不適合
水道水質基準値		5度以下	2度以下	異常なし	異常なし	5.8～8.6	0.04以下	10以下	200以下	3以下	0.3以下	0.05以下	300以下	100以下	不検出	—

※ 湧水5ヶ所は前年に続き、すべて適合の判定。

※ 「八雲ヶ原」の流水は今回は大腸菌が検出されなかったものの、色度が前年同様に基準値オーバーで不適合の判定となりました。

〈例会山行報告〉

朽木 百里ヶ岳 (931.3m)

〈日時〉 令和3年11月7日(日) 天気：曇り時々晴れ

〈コース〉 和邇川河川敷＝和邇駅＝焼尾地蔵堂＝第一展望ポイント＝おにゅう峠
＝根来坂＝池の地蔵＝根来坂＝百里ヶ岳＝根来坂＝おにゅう峠
＝紅葉ポイント＝和邇駅＝和邇川河川敷

〈参加者〉 1班 H島(CL) N野(SL) F野 H浦 K原 F川 S田(弘)(佳)
(体験) N村(体験)

2班 N尾(SL) H部(史)(美) K林 O村(益)(智) I井 T中

K保田(記録) 会員15名 体験3名 合計18名

7:00 和邇川河川敷集合 7:05 和邇駅出発。7日日曜日は雨の予報でしたがなんとか今日は持ちそうです。集まったのは体験の方を含む18名。車5台で向かいました。8:30 焼尾地蔵堂に到着。今回は人数が多い為2班に分かれます。体験山行の三人の紹介、会員の紹介があり、展望の良い第一展望ポイントへ。ひとまず車をおいて登るとのことでリュックを車に置いて登ります。ここからの雲海が見える写真が数日前に新聞に載っていた様で雲海こそ無かったものの眼下に広がる紅葉の景色は太陽に照らされて美しく見えました。青い空に一筋の飛行機雲が。思わず写真を撮りました。今日はいい山行になる予感…。

私達以外にも景色を見ていたり、写真を撮影していた方も居ました。

9:10 第一展望ポイントから又車に乗り込みおにゅう峠へ。先に到着の車やバスがいて、車を停めるのに一苦労。人気があるコースなんですね。 9:20 出発。

9:30 根来坂(ねごりざか)峠 「針畑越え 鯖街道」という看板がある。江戸時代にはぐじ(甘鯛)・かれい・小鯛などの一汐された若狭ものが針畑峠を越えて行き、京の



食文化を支えた・・・との記載が。ここは広場になっており、地元小入谷の人々が移築したお地蔵様が居られる。

10:00 池の地蔵 標高 700mのところ
ろに石積みの井戸が。江戸時代小浜
住の明庵禅師が道を行きかう人々
の為に掘った井戸で今も水は枯れ
ることがない、ということで覗き込
んでみると確かに水がある。しばし



休憩の後、根来坂峠に戻る。 10:45 根来坂峠到着。朝は晴れていたのにいつの間にか曇っている。地図で見ると百里ヶ岳までは後 2 時間位掛かるかも・・・という話があった。 11:15 黙々と歩いてここで休憩。歩いている内に晴れてきた。そして最後の急坂。山頂前の坂ってつらく感じる…。 11:45 登りきると 百里ヶ岳山頂に到着!! 予定は 12:15 到着だったので 30 分も早かった。景色もそこそこに歩いた結果ですね。山頂は展望が開けていて周りの景色を堪能! 百里ヶ岳は百里四方が見渡せることから名付けられたといわれています。一等三角点のある頂上からは、北に若狭の海、東に比良山系、南に三国峠、西に八ヶ峰などの山々の紅葉が見られました。 12:15 写真撮影の後下山。又速足で下りていく。 13:00 休憩。 13:20 根来坂峠 1 班は休みも取らず歩いていったけれど 2 班はちょっと一服。晴れてきて紅葉のオレンジの色が綺麗に見えた。 13:40 おにゅう峠着。ここで精算する。下山してからとても晴れてきた。これから又紅葉のスポットに寄るそうだ。 14:10 山帰来でトイレ休憩とお店の見学。 15:00 車から降りて紅葉の見学。

渓谷の中の紅葉を歩きながら楽しんだ後、帰路に就く。お疲れ様でした。

根来坂はかつて徳川家康や明智光秀も越えたといわれる歴史ある峠で、様々な景色を眺めながら古道を歩き、充実した山行になりました。緊急事態宣言が解除され、山行が出来る有難さを改めて感じ、感慨深かったです。ありがとうございました。



記録 K 保田

(例会報告)

京都トレイル (3)

(延暦寺～鞍馬)

日 時 2021年11月13日(土) 快晴

参加者 C LK原・SL N野・SL K藤・N村高・Y口弥・S井 T中利・I井・H浦・N田・
K嶋・記 K林 12名

- 7:30** 比叡山坂本駅に集合し坂本ケーブルまで移動。8時発の坂本ケーブルに乗車(団体割引で780円)、約10分で500m標高を上げ延暦寺駅到着。
- 8:25** 出発。根本中道を眺めてのち京都トレイル地図の標識⑥を目指す。
- 8:45** 標識⑥確認、ここからトレイルルートのスタート。標高710m。
- 9:00** 聳える杉木立で体感温度低めの釈迦堂前休憩。が、数分先ではドライブウェイと並走する明るいルートとなる。心地よい陽差しのもとで青空と光に透ける紅葉を愛でることができ、心身共に和む贅沢な秋のひとつ。
- 9:45** 玉体杉に到着、回峰行者はこの場所でのみ座ることを許されるという。標高710m、京都の市街地を見下ろしながら立ち休憩にてしばし歓談。
- 10:10** 峰辻からの標高差80m程が結構な急坂で汗して横高山767m。
- 10:25** 少し降りてちょっと上って794mの水井山。ここが今日の最高峰。
- 11:10** 仰木峠は573m。北へ北へと進んできた進路はこの先で西へと変わり、整備された杉木立の中を黙々とひたすら下り、沢沿いの道になって更に進む。
- 12:00** ゲートを超えると景色は一変「大原」感があふれる。掃除が行き届いた簡易トイレをありがたく利用、協力金も気持ちよく投入。昼食場所近し!
- 12:15** 待ってました昼食休憩。国道367を超え元井出橋を渡ったところの児童公園。ベンチもたくさんあって最適の場所にテンション↑(~12:45)。
- 13:10** 江文峠。南には金毘羅山、北には瓢箪崩山、へー!と秘かに感動。
- 13:55** 静原町に入る。豊かに広がる畑の青菜は収穫期のすぐき菜と教わる。のどかだが時々車道にちょいちょい緊張。静原児童公園で一息。
- 14:30** 鞍馬駅近し・とゆるんだ気持ちに立ちはだかる薬王(やっこう)坂。標高差150mをこの日一番の気合と汗で一気に登り切って笑顔ほころぶ。
- 15:00** 鞍馬神社に立ち寄ってのち鞍馬駅(標識④)到着。15:05発の叡山電車が出町柳

へ。京阪・地下鉄・JR と乗り換えて帰路につく。



(一口感想)

延暦寺から鞍馬寺へと歩きながら例会山行のもつ楽しさを再確認しました。素敵な一日に感謝です。参加することができて本当に良かったです。K林

何ブルーと言えば良いのかしら？ 澄んだ空の下 紅葉を愛で 楽しいお喋りを耳にしながら 懐かしい大原・静原・葉王坂・叡電鞍馬駅と歩かせて貰いました！
今回は、少々靴に悩みました。エアーの入ったWalk シューズは、アスファルトや平坦な道には 向いているけど 山道も入って居るので…☹️今回は、比率でWalk シューズを選びました。 N田Nぶ子m()m

<個人山行報告>

黒部峡谷 下ノ廊下

参加者：K 嶋、S 水

行程：10/17 大津発 3:00～名神・中央道・長野自動車道安曇野 IC～大町山岳博物館
9:30-11:40～回送業者 12:00～扇沢 12:25～黒部ダム 13:20-14:30～ロッ
ジくろよん 15:00(泊)

10/18 ロッジくろよん 6:00～黒部ダム 6:25～ダム下登山口 7:00～内蔵助出合
8:00～高巻きはしご 10:15～別山谷出合 10:30～十字峡 12:20-12:40～
東谷吊橋 14:25～仙人谷ダム 14:50～阿曾原温泉小屋 15:50(幕営)

10/19 阿曾原温泉小屋テント場 6:10～折尾の滝 8:00～折尾谷 8:25～大太鼓
9:15～志合谷トンネル 9:30-9:37～水平歩道・展望台分岐 11:50～樺平
駅 12:25-13:10～宇奈月温泉 14:30～入浴後帰滋 15:50

1日目：昨年も誘ってもらったが重い荷物を担いで長い距離を歩くのはとても無理、と断念した下ノ廊下に挑戦。1日目はロッジくろよんまでの行程なので、大町市立山岳博物館へ立ち寄る。残念ながら雲が多くかかっていたが3階展望ラウンジからは北アルプス後立山連峰の展望が楽しめるようになっている。山の成り立ちや生き物の剥製、山と人とのかかわり、昔の登山用具や服装、山小屋の暮らし・・・など盛りだくさん。楽しくて午前中、ずっと長居してしまった。その後扇沢まで移動し、バスで黒部ダムに到着。観光客や修学旅行の高校生の姿もあり、少しずつ賑わいを取り戻しているのかな。小雨は降ったものの雨具を着ることもなく、ロッジくろよんに到着。ゆったりした部屋でくつろぎ、お風呂にはなんとボディーシャンプーまであって感激。しっかり食べて明日からのハードスケジュールにそなえる。

2日目：今日はいよいよ阿曾原温泉小屋テント場までの20キロの長丁場。ダム下の登山口でヘルメットをかぶって気を引き締めて歩く。好天に恵まれ感激する景色の連続、紅葉にはまだ少し早かったけれど、自然の絶景さに感動して「すごいなあ!!」の連発。いきなりすごいはしごが出てきて、身体がいろんな角度になる。こんなはしごを整備してくれはるなんて「すごい!!」関西電力さんが整備してくれて毎年9～10月の1ヶ月だけしか通れない下の廊下。ワイヤーもしっかり設置されていて本当にありがたい。つまづかないように、ザックが当たらないように気をつけながら、ひたすら歩く。平日だったのでそんなに人は多くなかったが、十字峡のところでは昼食や休憩をとる人たちが

いて、私たちもそこでお昼を食べた。またひたすら道を進む。岩をくりぬいて道を作った先人たちのことを思うと、ほんとうにすごいなあと、人の力の偉大さを改めて感じる。長〜い東谷吊橋を渡って、仙人谷ダムへ。急に人工的な建物の中を通った後は急登が待っていた。息を切らせながら登り、最後、激下りの後、やっとのことでテント場に到着。ホッとした後、せっかくなので露天風呂にも挑戦。1時間交代で女子は5時半からだったのでライトの明かりを頼りに暗闇の中、入浴。お湯が熱くてすぐには入れず、少しずつ身体を慣らしてやっとのことでつかることができた。熱いのでみんな早々に引き上げひとりで露天風呂を独占。今日の行動時間は10時間ほど、よくがんばりました。早々に粗食を食べて、爆睡。

3日目：この日は樺平までを歩く。またまたいきなりの急登からスタート。今日もいい天気。滝、太鼓橋とすすんで志合谷トンネルを抜ける。どこまでいっても“もう大丈夫”という安全な道ではなく、最後まで慎重に歩くよう気をつけた。ようやく樺平に無事、下山。途中、下を見ると怖いところもあったけど、お陽さまに照らされて山々や谷、水の美しさが際立ち、その都度感激しながらの楽しい3日間だった。この日の行動時間は6時間ほど。樺平駅からトロッコ電車に乗って宇奈月温泉まで移動。ホッとしてなんだか観光客になった気分楽しんだ。ここでも温泉に入り、今回は3日間とも入浴できる贅沢な山行となった。途中、インターでがつつり肉を食べて栄養補給もして、無事帰途に着いた。(S水)

〈一口感想〉

今回は荷物を出来るだけコンパクトにまとめて軽くし、足元もアプローチシューズで軽く歩き易くして臨んだので、昨年より余裕を持って歩き通せたかな…。それでもこのルートは体力と集中力がある、気の抜けない難路であるのは間違いないので、樺平に着いた時は正直ホッとした。(K嶋)



ようこそ、比良雪稜会へ

11 月は 3 人の方が入会されました。楽しい山歩きをご一緒しましょう。

名前：N 村 Y 妃子

住所：大津市柳川在住です。

年齢：1970 年生まれです。

はじめまして！

マキノ「赤坂山～三国山～黒河峠」・百里ヶ岳に参加させていただき、この度入会させていただきました中村友妃子です。入会させていただきありがとうございます。

記憶に残る楽しかった最初の山登りは、小学生のころ、父と自宅の近くの高取山に登ったことです。山頂で飲んだ持参したホットカルピスがとてもおいしかったです。

高校時代に六甲全山縦走を三分割して登るという行事がありました。この登山が思いのほか楽しく、それからずいぶん月日が経ちましたが、このことをきっかけに、今現在、山に登るようになりました。

5 年程前から、友達と近場の山に登るようになり楽しんできましたが、長野のアルプスや鈴鹿の山などその他いろいろな山へ行ってみたいと思うようになり、入会させていただきました。

いろいろと分からないことが多く、今後、何かとお世話になるかと思いますが、どうぞよろしくお願いします。

自己紹介

こんにちは S 田 H 枝と申します。この度新規加入でお世話になります。よろしくお願ひします。長野県生まれの長野県育ち 北信五岳(妙高 斑尾 黒姫 戸隠 飯綱)等を見て育ちましたが、登山経験はあまり無く 小学生の時に菅平の根子岳 中学生で燕岳 高校生で黒部立山アルペンルート 覚えがあるのはそのくらいです。結婚を機に滋賀県大津市に住んで 約40年になります。

数年前に貴会のクリーン作戦に参加させて頂いてから 少しづつ登山に興味を持ち近場の音羽山 長等山大文字山等を楽しんでいました。登山経験者から話をきくたびにもう少し高い山にも挑戦したいと思うようになりました。稜線を歩くとなんとも言えないさわやかな風 頂上にたどりついた時の達成感 山は沢山の刺激と感動を与えてくれますね。どんどん山登り経験を積みたくなりました。

中々個人では行けないような企画もあり 楽しみにしています。

その他スクエアダンスを習っています。映画鑑賞も大好きです。美味しいものを食べるのも好きです。年を重ねても好奇心旺盛で4人の孫がいます。

人見知りな一面もありますが、皆様どうぞ宜しくお願ひ致します。

はじめまして、S 田 Y 明と申します。出身は長野県の菅平高原の麓の町で、高校卒業まで住み、京都の学校に行くために滋賀県に住み始めてあつという間に46年が過ぎました。

今までは、歩くというと月2回くらいのゴルフでのラウンドくらいで、脚力の低下を自覚する近頃です。

そんな折、家内に誘われて貴会の赤坂山・百里ヶ岳山行の体験をさせて頂きました。登山という経験は小学校、中学校での近場の低山くらいでしたが、久しぶりの登山体験で登山道からの景色や登頂したときの疲れの中での達成感に感動しました。また、更に他の山々にも挑戦したいと思うようになり、この度貴会に入会させて頂きました。

登山に関しては、初心者で余り喋ることも得意でない性格ですが、皆さんよろしくお願ひ致します。

2021 年度第 8 回 運営委員会報告書

出席：N 村、Y 口一、N 野、T 中啓、K 藤、I 井、H 部史、K 林、H 浦、F 川、T 中利、
H 島、S 内(記録)

欠席：H 野、K 嶋、H 部史

場所：和邇文化センター内 和邇コミュニティーセンター第 4 会議室

日時：2021 年 11 月 9 日(火) 19 時 30 分～20 時 35 分

1.10/31(日)開催の登山交流会報告

- ・第 22 回比良山系飲み水水質調査及び第 7 回放射線測定山行を登山交流会として実施

コース： 1 班) 大橋スリバチの水方面 CL：N 村高

2 班) 荒川峠方面 CL：K 藤

1 班報告(西村高)

会員 7 名 + 滋賀山友会から宮内理事長参加 計 8 名

毎回の定例の坊村～○大橋スリバチ～南比良峠～鳥谷山～摺鉢山～

○白滝谷山口湧水～坊村＝○権現山登山口湧水 *○部で採水

牛コバから大橋への途中の摺鉢山西尾根道出合地点で分岐に気付かず

摺鉢山方向へ 30m ほど行き過ぎて戻った。

摺鉢山西尾根道は以前と比べると倒木が整備されて歩きやすくなっていた。

渡渉箇所についても慎重に無事渡ることが出来たし、南比良峠で 2 班と

合流、一緒に記念写真を撮れたことは良かった。

山行計画書通りのタイムで下山、交流参加の滋賀山友会の M 内理事長も

初めてのコースを楽しんでおられた。

2 班報告(近藤)

会員 5 名 + 夏原グラント事務局から金毘羅参道のみ 1 名参加

●イン谷口～●大山口～●カモシカ台～●北比良峠～○●八雲ヶ原水場～

●金糞峠～●南比良峠～●荒川峠～○●荒川峠湧水～●中谷出合登山口～

＝○●金比羅道の湧水 *○部で採水 ●部で放射線測定

山行中は、何もなくスムーズに進んだ。八雲ヶ原の先の道が整備不良で

金糞峠に向かう途中の橋が朽ち落ちていた。

夏原グラントの方と志賀駅で待ち合わせていたが、間違っって蓬萊駅で待って
おられたが、金比羅道の湧水採水は時間通りに行い、採水と放射線測定の現場も確認して頂けた。

登山交流会報告書は、1班及び2班共に県連ニュース用原稿として提出するが、検査
結果報告の扱いについては11/10(水)の県連理事会で相談する。

2.10/24(日)開催の登山祭典報告

- マキノ「赤坂山～三国山～黒河峠」で山行実施

バス乗車人数：会員 20名、会員家族 1名、一般参加者 16名。 計 37名

- 当初の申込者は、43名であったが山行当日のキャンセル含めて37名が参加。
収支は、約1万円の赤字

秋の登山祭典収支としては収支トントンであるが、中止となった春の登山祭典
コースの下見費用とチラシ代などを含めたので赤字となった。

- 山行としては、赤坂山の登りで一般参加者が疲労の為、荷物を持ち支援及び、
下りの林道で一般参加者が足をつられたが薬により間もなく回復し、順調に
下山された以外は、問題なく順調な山行であった。

- バスは、近江今津駅には乗降者なしの為、立ち寄りず。

例年、帰りは渋滞に巻き込まれることが多いが、運転手さんの機転の利く運転で渋滞
に巻き込まれることなくスムーズに帰ることが出来、追加バス料金も無かった。

- 一般参加者の内、3名(単独1名、ご夫婦2名)から入会方法について質問あり
この3名は、11/7(日) 百里ヶ岳山行に体験山行されて、内1名は今月より入会予
定。ご夫婦の2名についても入会有望であり、フォローしていく。

- 体調不具合者について、毎回不具合者が発生している。

不具合者には、会員からサポート担当者を設けて不具合者に付き添いフォロ
ーする事にしている。

- 赤坂山山頂は多くの登山者で混んでいたため全員での集合写真が撮れなかつ

た。三国山頂は狭くて全員集合写真は無理。残念であるが、仕方なし。

3. 各担当より

自然保護：登山交流会で使用した放射線測定器は 11/10 の県連理事会で返却予定。40 周年担当：記念誌費用は予算内に納まった。会計報告は総会議案書にて報告予定。

これ以外、リーダー部、遭難対策、技術アップ、会計、機関誌、労山基金 HP、事務局各担当よりは特になし。

4. 県連報告

代表者会議は 11/10（水）に明日都浜大津会議室で実施予定。

- CSS(ステップアップ登山講座)に会員でない人が参加しているため、CSS(ステップアップ登山講座)の県連としての位置づけと参加資格について 11/10(水)の代表者会議で N 村会長より質問して県連に確認する。他、登山交流で参加した岳友会の山行で山行計画書をもらえなかった。山行計画書の作成及び参加者への配布についても N 村会長より代表者会議で確認する。
- 登山祭典の一般参加者の保険料は、代表者会議後の理事会で県連に支払う。支払いは、19 名分(一般 17 名参加であったが当初参加予定の 19 名分)。

5. その他

- 来年度の比良雪稜会の役員および県連理事について。
県連理事の F 川氏は、4 年経過、交代時期であるが理事を継続して欲しい要望があり、比良雪稜会の県連理事 3 名で相談する。比良雪稜会の役員に関しても、来月の運営委員会までに各役員で考えておく。
- 労山カレンダーの申し込みに関して、F 川理事が 11/10(水)の代表者会議で労山カレンダー(8 名分+会事務所用)を受け取る。
- 交通費は 35 円/km です。
- 会員動向；現会員数 41 名。

次回 第 9 回運営委員会は 12/14（火）です。



2021年12月予定表

1	水		19	日	
2	木		20	月	
3	金		21	火	第6回リーダー部会
4	土		22	水	「ぶな」原稿締切
5	日	例会 京都トレイル(4) ニノ瀬～清滝	23	木	
6	月		24	金	
7	火		25	土	
8	水		26	日	忘年山行 愛宕山
9	木		27	月	
10	金		28	火	
11	土		29	水	
12	日		30	木	
13	月		31	金	
14	火	第9回運営委員会	編集後記		
15	水		11月は、晴天続きで快適な山行が楽しめました。この冬は比良がきれいな雪山になったらいいな。(琵琶湖の湯水は心配)		
16	木				
17	金				
18	土				
1月の予定					
1	日	初日の出山行 権現山			
9	日	新春山行 武奈ヶ岳			
今月号と来月号の当番					



滋賀県勤労者山岳連盟
比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>